

議事

(2) 報告事項

- ① 伊豆長岡周遊バス（IZU ベリーBUS）の書面決議結果について

… 11P - 16P

- ② 新型コロナウイルス交通事業者運行継続支援補助金の実施結果

について… 17P

- ③ バス停の安全確保対策について … 19P - 33P

書面決議の結果（報告）

1 書面決議の集計結果

会長である市長を除く委員 18 人中、18 人全員が「承認」として返信あり。

2 書面決議の結論

委員全員の承認により、伊豆長岡周遊バス（IZU ベリーBUS）の実証運行及び運行計画が承認されたものとし、「協議が整っていることの証明」を発行する。

道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる
協議が調っていることの証明書

令和2年11月17日付け伊国戦略第170号にて、道路運送法第21条による伊豆長岡周遊バス（IZU ベリーBUS）の実証運行における書面決議を実施したところ、会長である市長を除く18人の委員全員から「承認」という返信を得たため、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

1 協議が調っている路線又は営業区域

路線名称 伊豆長岡観光周遊バス（IZU ベリーBUS）

2 協議が調っている運行系統又は運送の区間

運行区間 伊豆長岡駅 ⇒ 長岡総合会館前（古奈温泉） ⇒ 伊豆長岡温泉（長岡湯本・温泉駅） ⇒ 北条寺 ⇒ 江間いちご狩りセンター ⇒ 伊豆の国パノラマパーク ⇒ 道の駅伊豆のへそ（BonBon ベリー・MERIDA） ⇒ 葦山反射炉・蔵屋鳴沢 ⇒ 伊豆長岡駅

3 協議が調っている運賃（料金）の種類、額及び適用方法

(1) IZU ベリーBUS 1日乗り放題券「IZU ベリーパスポート」

(大人) 800円 (小人) 400円

(2) 伊豆箱根鉄道駿豆線全線乗り放題+IZU ベリーBUS 1日乗り放題券「IZU ベリーパスポート（なかイズコ）」

(大人) 2,300円 (小人) 1,450円

4 適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件

(1) 運行期間

令和3年1月9日（土）～令和3年3月31日（水）計82日間

(2) 運行本数及び運行時刻

1日6便運行 9:00～16:25（1周約60分）

(3) 運行車両

中型バス（路線バス）

令和2年12月2日

伊豆の国市地域公共交通会議

会長 伊豆の国市長 小野 登志子



伊豆長岡周遊バス（IZU ベリーBUS）の実証運行について

伊豆における観光型 MaaS 実証実験実行委員会（事務局：伊豆急ホールディングス株式会社）が主体となり実施する観光周遊型 MaaS「IZUKO」の実証実験（phase 3）期間中に実証実験の一環として実施する市内観光周遊バスについて、市としての検討を次のとおり協議する。

1 協議事項（承認の可否）

当該路線について、道路運送法第 21 条による実証運行を承認する（または承認しない）

2 当該路線の概要

詳細は別添資料のとおり。

3 予定される運輸数量

- ・ 平日の平均利用者数 13 人／日（小計 55 日）
- ・ 休日の平均利用者数 23 人／日（小計 27 日）

歴バスのる～らの利用者実績に新型コロナウイルス感染症の影響を加味して見込みを算出

4 特記事項

- ・ 関連する商業施設について、運行内容の報告及び協議を実施（調整済）
- ・ バス停留所の候補地について、運行事業者の既設バス停を使用する。既設バス停以外は設置予定場所の土地所有者と事前に協議を実施（調整済）
- ・ 当該路線について、関連するバス路線事業者との協議を実施（調整済）

企画書

タイトル	伊豆長岡観光周遊バス 「IZUベリーBUS」の運行について-1
------	---------------------------------

概要

伊豆の国市は市内に「世界遺産 韮山反射炉」をはじめ多くの観光地や温泉地を有しており、観光・宿泊客が多く来訪しているが、各施設が市内に点在しており、集客力の高い施設でも公共交通によるアクセスが整備されておらず、“公共交通を利用した観光周遊”が難しいという潜在的な問題を抱えている。

そこで、この度東急株式会社様が主体となり実施する観光周遊型MaaS「IZUKO」の実証実験（phase3）期間中にMaaSの実証実験の一環として市内観光周遊バスを運行し、当該実証実験に寄与すると共に、当地への誘客と観光客の利便性の向上を図ることとしたい。

MaaSの実証実験においては、当該バスの乗車券と他の交通機関とのセット券の他、関連観光施設のお得な入館券（利用券）も同サイト内で「デジタルパス」として同時に販売し、当該周遊バスの利用のみならず、他の交通機関や観光施設へもシームレスにつなぐ実証実験の場となるべく運行し、実証実験に寄与すると共に、当地の観光周遊型バスの必要性についても検証する機会としたい。

◆運行期間

2021年1月9日（土）～3月31日（水） 82日間

◆運行本数・運行時刻

1日6便運行 9:00～16:00の間毎時1便 ※詳細は別紙時刻表参照

◆運行車両

中型バス（路線バスタイプ）

◆運行ルート 1運行約60分

伊豆長岡駅 ⇒ 長岡総合会館前（古奈温泉） ⇒ 伊豆長岡温泉（長岡湯本・温泉駅） ⇒ 北条寺 ⇒ 江間いちご狩りセンター ⇒ 伊豆の国パノラマパーク ⇒ 道の駅伊豆のへそ（BonBonベリー・MERIDA） ⇒ 韮山反射炉・蔵屋鳴沢 ⇒ 伊豆長岡駅

【各施設の概要】

- ◎古奈温泉・伊豆長岡温泉 … 日帰り温泉・宿泊客の乗降
- ◎北条寺 … 2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ゆかりの地
- ◎江間いちご狩りセンター … いちご狩り
- ◎伊豆の国パノラマパーク … ロープウェイ 空中公園散策・ボードウォーク・幸せの鐘
- ◎道の駅伊豆のへそ … BonBonベリー いちごのスイーツ・菓子類のお土産（いちごクーポン使用）
MERIDA レンタルバイク
- ◎世界遺産 韮山反射炉・蔵屋鳴沢 … 反射炉及びガイドンスセンター見学 茶畑にて茶摘み衣装で記念撮影

企画書

タイトル 伊豆長岡観光周遊バス 「IZUベリーBUS」の運行について-2

詳細

◆運賃

1日乗り放題乗車券のみによる運用

①伊豆長岡観光周遊バス（IZUベリーBUS） 1日乗り放題券『IZUベリーパスポート』

（大人）800円 （小人）400円

②なかイズコ 伊豆箱根鉄道駿豆線全線乗り放題+IZUベリーBUS1日乗り放題券『IZUベリーパスポート』
+路線バス 修善寺駅～修善寺温泉間往復乗車+いちごクーポン（観光協会様）セット券（2日券）

（大人）2,300円 （小人）1,450円

◆販売方法

IZUKO専用サイト内にて1日乗車券①および②を販売し、お客様がいつでも自由な時間で自身のスマートフォンから購入・決済

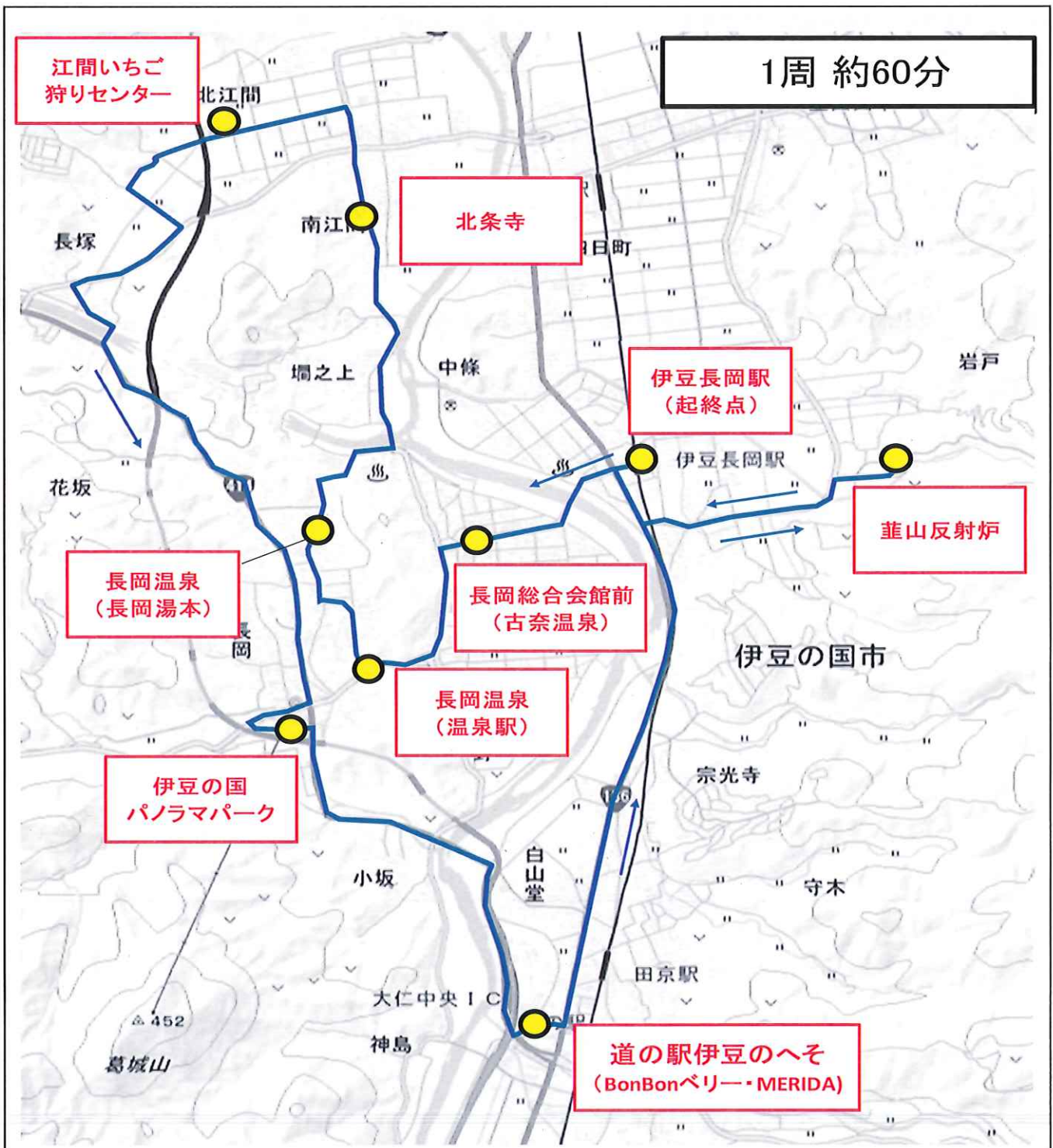
上記の他、紙の乗車券を造成しスマートフォンを持たない方（または使用できない方）にも駅窓口等で販売することにより、当日の需要を取り込み利用につなげる。

◆PR方法

IZUKO専用サイト・IZUKOリーフレット及び東急株式会社様による首都圏はじめ各地での広報活動の他、当該運行についての専用リーフレットの作成、また、利用促進の一環として車両ラッピングや車内装飾等を実施し、話題作りによる集客についても検討を進めている。

伊豆の国市観光周遊バス「IZUベリーBUS」時刻表

停留所名	0001	0002	0003	0004	0005	0006	
伊豆長岡駅	9:00	10:10	11:20	13:05	14:15	15:30	
長岡総合会館前(古奈温泉)	9:02	10:12	11:22	13:07	14:17	15:32	
温泉駅	9:06	10:16	11:26	13:11	14:21	15:53	
長岡湯本	9:09	10:19	11:29	13:14	14:24	15:51	
北条寺	9:14	10:24	11:34	13:19	14:29	15:37	
江間いちご狩りセンター	9:19	10:29	11:39	13:24	14:34	15:42	
伊豆の国パノラマパーク	9:31	10:41	11:51	13:36	14:46	15:55	
道の駅 伊豆のへそ	9:39	10:49	11:59	13:44	14:54	16:03	
葦山反射炉	9:51	11:01	12:11	13:56	15:06	16:16	
伊豆長岡駅	10:00	11:10	12:20	14:05	15:15	16:25	



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による交通事業者への支援策

1 名称

伊豆の国市新型コロナウイルス感染症対策交通事業者運行継続支援補助金

2 経緯及び交付の目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛や学校の休校中といえど、公共交通（路線バス・タクシー）は、社会及び市民生活の安定維持のため、運行の継続が求められる特別な事情がある分野である。

各交通事業者においては、必要経費に対して利用者（収入）が全く追いつかず、過去に類を見ない規模で急速に経営が悪化しており、今後の事業運営に支障をきたす可能性が高い状況下に置かれている。

については、市内を走る公共交通（路線バス・タクシー）事業者に対し、今後の事業運行の継続を支援するため、補助金を交付するもの。

3 対象事業者

市内を通行する路線バス事業者及びタクシー事業者

4 補助金額

(1) 路線バス事業者：基本額 50 万円

加算額（市内を 1 日に運行する車両 1 台につき 5 万円）

上限 150 万円

(2) タクシー事業者：基本額 10 万円

加算額（市内に営業所等があり、配置車両が 30 台未満は 20 万円、

市内に営業所等があり、配置車両が 30 台以上は 40 万円）

5 交付実績

(1) 路線バス事業者 2 社 2,150 千円

(2) タクシー事業者 13 社 1,700 千円

(小計) 15 社 3,850 千円

バス停の安全性確保対策が必要だと思われるバス停の一覧

伊豆国市 管理番号	運輸支局 管理番号	バス事業者	路線名称	バス停留所名	向け/方面	所在地	バス停/ポール の設置位置	優先度 ランク分け	交通安全上問題と思われる バス停留所の交通環境	今後の対応策	その他特記等 (1日の便数や利用者数等)
1	259	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	三福	修善寺向け	三福626番地の1先	市道上	B	交差点に車体がかかる		
2	260	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	山口	修善寺向け	三福1128番地の6先	県道上(側溝上)	B	横断歩道の前後5m		
3	261	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	下畑西	修善寺向け	下畑371番地の4先	民地内	B	交差点に車体がかかる		
4	262	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	安野口	亀石峠向け	浮橋1080番地の2先	民地内	C	交差点の前後5m		
5	263	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	万路	亀石峠向け	浮橋846番地の1先	市道上	B	交差点に車体がかかる		
6	264	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	万路	修善寺向け	浮橋846番地の1先	市道上	C	交差点の前後5m		
7	265	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	田原野	修善寺向け	田原野322番地先	市道上	C	交差点の前後5m		
8	266	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	鈴ヶ下	亀石峠向け	田原野164番地の2先	民地内	B	横断歩道の前後5m		
9	267	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	鈴ヶ下	修善寺駅向け	田原野164番地の2先	民地内	A	横断歩道に車体がかかる		
10	268	(株)東海バス	修善寺・亀石峠線	板橋	亀石峠向け	長者ヶ原1240番地の1先	民地内	C	交差点の前後5m		
11	269	伊豆箱根バス(株)	静浦線	花坂入り口	長岡向け	長岡778-5番地先	国道上(歩道内)	A	横断歩道に車体がかかる		
12	270	伊豆箱根バス(株)	壺の上線	谷戸	長岡向け	南江間165番地先	市道上	A	横断歩道に車体がかかる		
13	271	伊豆箱根バス(株)	千代田団地・ 奈古谷温泉口線	葦山高校前	奈古谷温泉向け	葦山山木694	民地(高校施設)内	A	横断歩道に車体がかかる		
14	272	伊豆箱根バス(株)	千代田団地・ 奈古谷温泉口線	葦山高校前	千代田団地向け	葦山山木694	民地(高校施設)内	A	横断歩道に車体がかかる		
15	273	伊豆箱根バス(株)	千代田団地・ 奈古谷温泉口線	多田	千代田団地向け	葦山多田407-6	市道上(歩道内)	B	横断歩道の前後5m		
16	274	伊豆箱根バス(株)	千代田団地・ 奈古谷温泉口線	松原口	千代田団地向け	奈古谷1479	市道上	C	交差点の前後5m		
17	275	伊豆箱根バス(株)	千代田団地・ 奈古谷温泉口線	松原口	奈古谷温泉向け	奈古谷1479	市道上	C	交差点の前後5m		

【ランク分け】	Aランク	5箇所
	Bランク	6箇所
	Cランク	6箇所
	小計	17箇所

【今後の予定】
関係者による打合せを行い、具体的な対応策を検討する(令和3年1月以降)。
構成想定 交通事業者(株)東海バス、伊豆箱根バス(株)、大仁警察署
静岡県(沼津土木事務所)、伊豆の国市(建設課、政策戦略課)等

1 基本情報

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) バス停名称 | : 三福 (修善寺向け) |
| (2) 所在地 | : 三福626番地の1先 (バス停ポール: 市道上) |
| (3) ランク | : B 交通環境: 交差点に車体がかかる |

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真

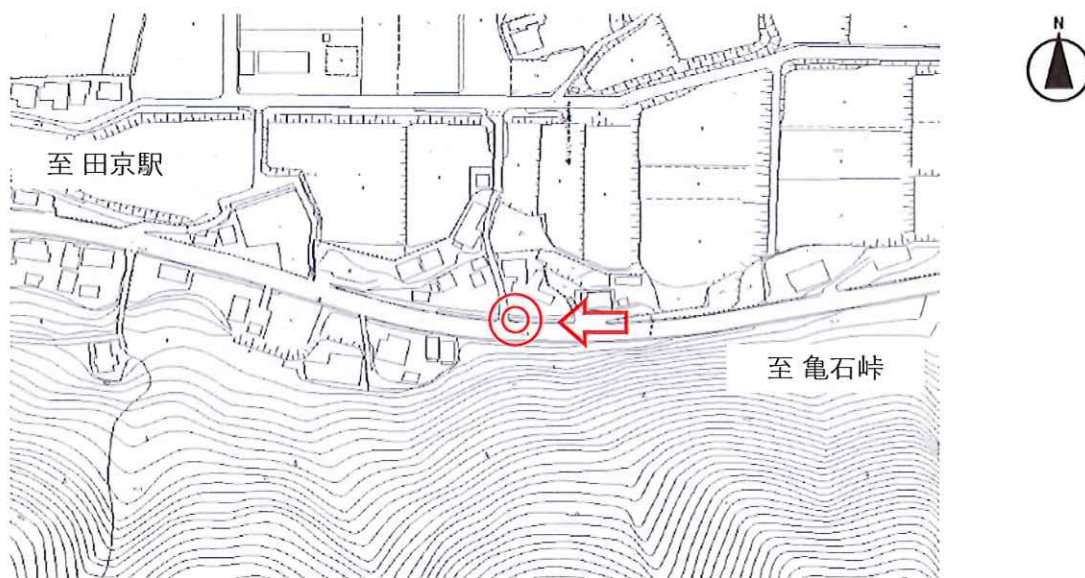


1 基本情報

- (1) バス停名称 : 山口 (修善寺向け)
- (2) 所在地 : 三福1128番地の6先 (バス停ポール: 県道上)
- (3) ランク : B 交通環境: 横断歩道の前後5m

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) バス停名称 | : 下畑西 (修善寺向け) |
| (2) 所在地 | : 下畑371番地の4先 (バス停ポール: 民地内) |
| (3) ランク | : B 交通環境: 交差点に車体がかかる |

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真

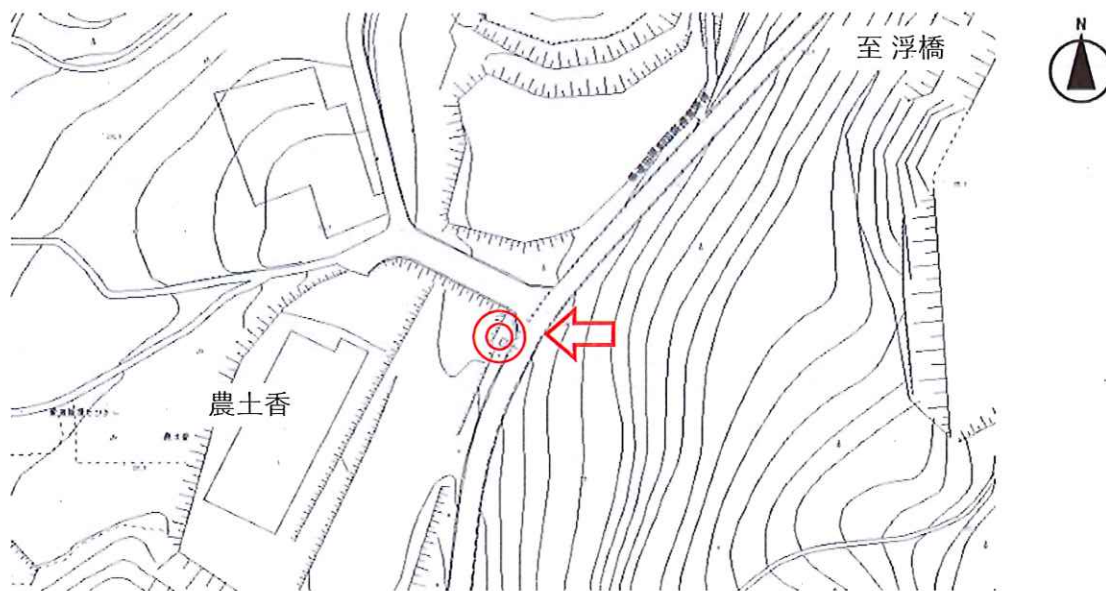


1 基本情報

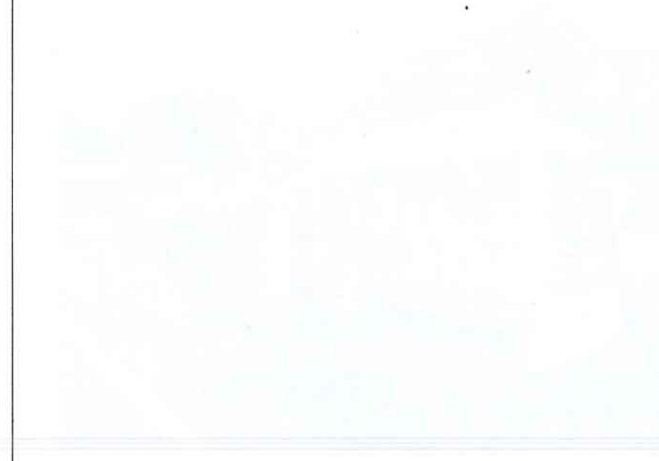
- (1) バス停名称 : 安野口 (亀石峠向け)
- (2) 所在地 : 浮橋1080番地の2先 (バス停ポール: 民地内)
- (3) ランク : C 交通環境: 交差点の前後5m

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- (1) バス停名称 : 万路 (上下とも)
- (2) 所在地 : 浮橋846番地の1先 (バス停ポール: 市道上)
- (3) ランク : B・C 交通環境: 交差点に車体がかかる

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- | | |
|-----------|---------------------------|
| (1) バス停名称 | : 田原野 (修善寺向け) |
| (2) 所在地 | : 田原野322番地先 (バス停ポール: 市道上) |
| (3) ランク | : C 交通環境: 交差点の前後5m以内 |

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- (1) バス停名称 : 鈴ヶ下 (上下とも)
- (2) 所在地 : 田原野164番地の2先 (バス停ポール: 民地内)
- (3) ランク : A・B 交通環境: 横断歩道に車体がかかる

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真

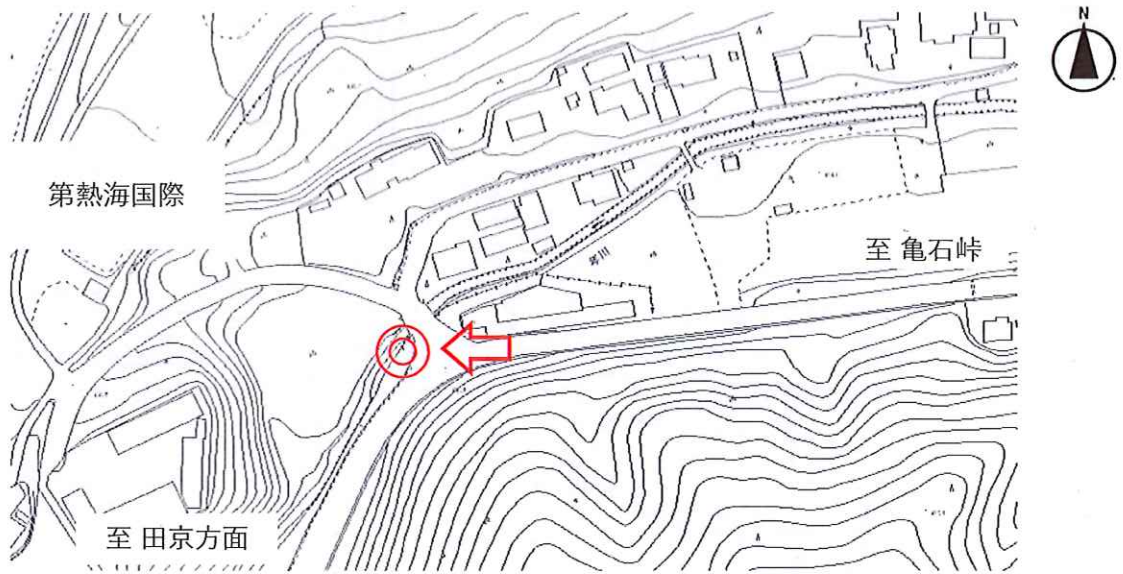


1 基本情報

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| (1) バス停名称 | : 板橋 (亀石峠向け) |
| (2) 所在地 | : 長者ヶ原1240番地の1先 (バス停ポール: 民地内) |
| (3) ランク | : C 交通環境: 交差点の前後5m以内 |

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) バス停名称 | : 花坂入口 (長岡向け) |
| (2) 所在地 | : 長岡778-5番地先 (バス停ポール: 市道上) |
| (3) ランク | : A 交通環境: 横断歩道に車体がかかる |

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

- (1) バス停名称 : 谷戸 (長岡向け)
- (2) 所在地 : 南江間165番地先 (バス停ポール: 市道上)
- (3) ランク : A 交通環境: 横断歩道に車体がかかる

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真

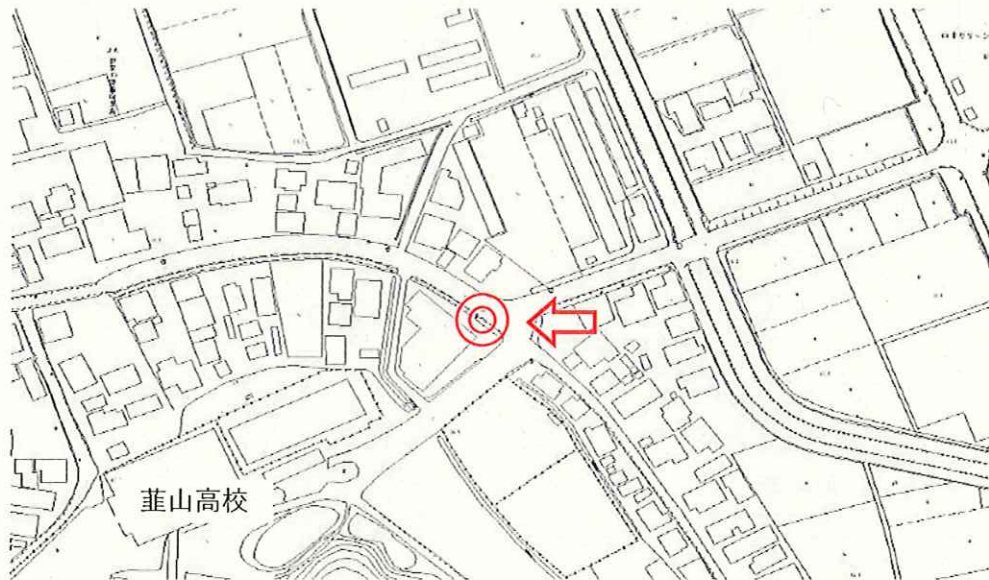


1 基本情報

- (1) バス停名称 : 葦山高校前 (上り下りとも)
- (2) 所在地 : 葦山山木694番地 (バス停ポール: 高校施設内)
- (3) ランク : A 交通環境: 横断歩道に車体がかかる

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



1 基本情報

(1) バス停名称 : 多田 (千代田団地向け)

(2) 所在地 : 韮山多田407-6 (バス停ポール: 市道上)

(3) ランク : B 交通環境: 横断歩道の前後5m以内

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真

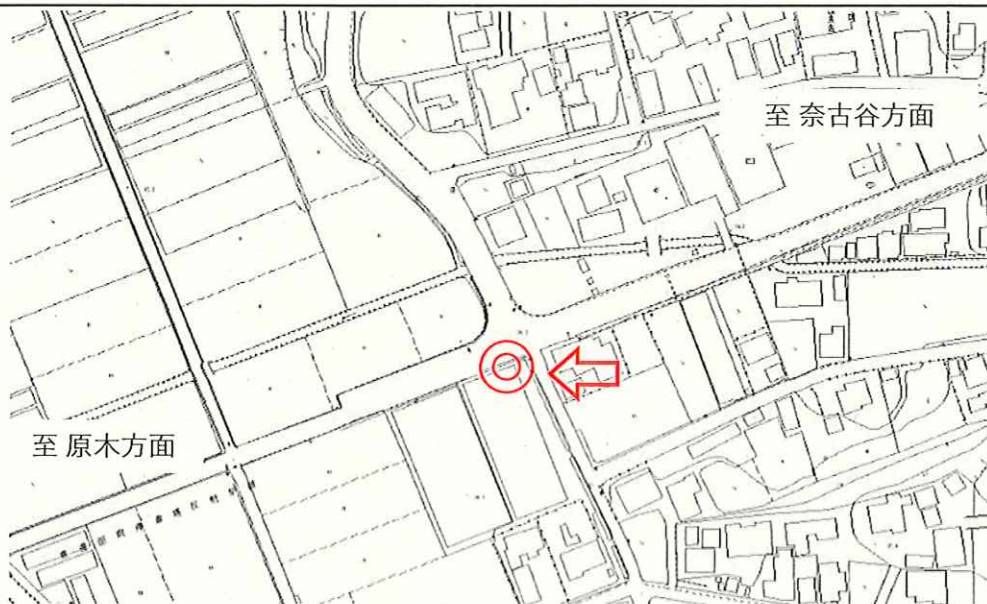


1 基本情報

- (1) バス停名称 : 松原口 (上り下りとも)
- (2) 所在地 : 奈古谷1479 (バス停ポール: 市道上)
- (3) ランク : C 交通環境: 交差点の前後5m以内

2 位置図

(伊豆国市GIS)



3 写真



バス停留所の安全性確保対策について

静岡運輸支局

みなさんが利用しているバス停は、地域でのニーズや利便性に応じて、安全性の確保を確認した上で、現在の場所に設置されてきました。しかし周辺環境の変化などもあり、一部のバス停においてバスが停車した際に歩行者の視界を遮ってしまう状況が生じていることから、静岡県バス停留所安全性確保合同検討会を立ち上げ、昨年12月25日に、バス停留所安全性確保対策実施状況一覧表を公表しました。

今後は、安全性向上のため、引き続き関係機関と連携をしながら、注意喚起を図るソフト面、安全上のハード面での対策を進めて参ります。ハード面での対策については各市町単位で関係者で検討を進めて行きたいと考えています。バス停留所の環境整備には一定の期間を要します。大切な生活の足であるバス路線として、長年地域に馴染んできたバス停を移設することや、横断歩道等の道路環境を変更するには、その地域のみなさまのご理解、ご協力が不可欠です。

また、歩行者は道路を横断する際に車の死角に十分注意をするよう、ドライバーは横断歩道やその手前で止まっている車があるときには、その側を通過して前方に出る前に一時停止をし、十分な安全確認をお願いします。

